



## 2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年10月13日

上場会社名 株式会社白鳩 上場取引所 東  
 コード番号 3192 URL <https://www.shirohato.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 池上 勝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 服部 理基 (TEL) 075-693-4609  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年2月期第2四半期の業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	2,675	2.2	△80	—	△98	—	△93	—
2020年2月期第2四半期	2,616	—	△36	—	△55	—	△70	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年2月期第2四半期	△14.06		—					
2020年2月期第2四半期	△10.52		—					

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	7,050	2,552	36.2
2020年2月期	5,657	2,646	46.8

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 2,552百万円 2020年2月期 2,646百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年2月期	—	0.00			
2021年2月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年2月期の業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,560	5.9	△192	—	△196	—	△192	—	△28.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルスの感染拡大が業績にあたる影響は、現時点において合理的に算定することが困難であるため、上記計画には織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	6,669,700株	2020年2月期	6,669,700株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	13,738株	2020年2月期	13,737株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	6,655,963株	2020年2月期2Q	6,653,743株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会・経済活動は厳しい状況にあります。緩やかに回復に向かう動きもみられ、先行きについては感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されるものの、終息時期が遷延し、当事業年度を通して影響が続く可能性も否定できない状況となっております。また、総務省が2020年9月に発表した家計消費状況調査(二人以上の世帯)2020年7月分調査結果によると、ネットショッピング利用世帯割合が50.6%と5月以降50%を超える高水準を維持しており、新型コロナウイルス感染症による外出自粛をきっかけとしてネットショッピングが生活に定着してきました。

このような経営環境のもと、当社は、「感動するインナーライフっていいね!」という企業理念のもと、引き続きお客様目線に立った品揃えの強化や新たな顧客層の獲得に努め、6月、7月は前年同月を上回り堅調に推移しましたが、8月の本社移転に伴う入出荷停止期間に相まって、移転後の物流システムにおける不具合や出荷オペレーションの停滞によって、出荷数が著しく減少し、8月の売上高は前年同月を大きく下回る結果となりました。

一方で、巣ごもり消費の拡大や、当社が推し進めているPB商品比率が前年比4%増と好調に推移したことにより、売上高は、当第2四半期累計期間では前年同期累計比102.2%と上回りました。

この結果、第2四半期累計期間における売上高は2,675,217千円(前年同期比2.2%増)、営業損失は80,423千円(前年同期は23,335千円の営業損失)、経常損失は98,682千円(前年同期は25,225千円の経常損失)、四半期純損失は93,579千円(前年同期は35,631千円の四半期純損失)となりました。

なお、当社は、WEBサイトでのインナーショップ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、7,050,673千円となり、前事業年度末と比較して1,393,200千円の増加となりました。

流動資産は2,057,924千円となり、前事業年度末と比較して271,572千円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少(前事業年度末より64,816千円減少)、売掛金の減少(前事業年度末より47,490千円減少)、セール用商品の仕入れ等に伴う商品の増加(前事業年度末より85,635千円増加)及び新本社物流センター関連資産の取得に伴い増加した仮払消費税等(前事業年度末より294,730千円増加)によるものであります。

固定資産は4,992,749千円となり、前事業年度末と比較して1,121,627千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センターの完成に伴い増加した建物(純額)(前事業年度末より2,262,899千円増加)、構築物(純額)(前事業年度末より48,455千円増加)、機械及び装置(純額)(前事業年度末より733,883千円増加)、工具、器具及び備品(純額)(前事業年度末より45,915千円増加)及び新本社物流センター関連資産への振替処理の完了に伴い減少した建設仮勘定(前事業年度末より2,000,184千円減少)によるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は4,497,815千円となり、前事業年度と比較して1,486,779千円の増加となりました。

流動負債は2,872,431千円となり、前事業年度末と比較して1,026,808千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センター建設工事代金等の支払資金の調達に伴う短期借入金の増加(前事業年度末より604,566千円増加)及び新本社物流センター建設工事代金の支払債務を認識したことに伴う未払金の増加(前事業年度末より346,769千円増加)によるものであります。

固定負債は1,625,384千円となり、前事業年度末と比較して459,971千円の増加となりました。その主な要因は、新本社物流センター建設工事代金の調達に伴う長期借入金(シンジケートローン)の増加(前事業年度末より462,500千円増加)によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は2,552,857千円となり、前事業年度末と比較して93,579千円の減少となりました。その主な要因は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少(前事業年度末より93,579千円減少)、によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ64,816千円減少し、226,347千円(前事業年度比22.3%減)となりました。当第2四半期会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは290,826千円の減少となりました。

その主な要因は、税引前四半期純損失91,964千円、減価償却費41,719千円を計上したこと、売上債権の減少54,943千円、たな卸資産の増加85,191千円、仕入債務の増加43,979千円及び新社屋物流センターの取得に伴い還付消費税等が293,907千円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは878,555千円の減少となりました。

その主な要因は、保険積立金の積立による支出4,058千円、新本社物流センターの取得に伴う有形固定資産及び無形固定資産への支出879,545千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,104,566千円の増加となりました。

その主な要因は、新本社物流センター取得代金等を短期借入金(小田急社より調達)により604,566千円、長期借入金(シンジケートローン)により500,000千円調達したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年4月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	291,164	226,347
売掛金	261,340	213,849
商品	1,161,970	1,247,605
貯蔵品	15,151	14,708
前渡金	702	8,295
前払費用	26,793	24,631
未収入金	27,975	26,470
その他	1,412	296,143
貸倒引当金	△157	△127
流動資産合計	1,786,352	2,057,924
固定資産		
有形固定資産		
建物	468,987	2,747,547
減価償却累計額	△178,503	△194,164
建物(純額)	290,484	2,553,383
構築物	17,439	66,632
減価償却累計額	△13,840	△14,577
構築物(純額)	3,599	52,054
機械及び装置	9,136	753,474
減価償却累計額	△6,647	△17,102
機械及び装置(純額)	2,488	736,372
工具、器具及び備品	60,179	108,673
減価償却累計額	△51,147	△53,726
工具、器具及び備品(純額)	9,031	54,946
土地	1,291,928	1,291,928
リース資産	27,026	27,026
減価償却累計額	△18,955	△20,081
リース資産(純額)	8,070	6,944
建設仮勘定	2,000,184	—
有形固定資産合計	3,605,787	4,695,630
無形固定資産		
ソフトウェア	31,867	53,878
ソフトウェア仮勘定	17,879	25,726
無形固定資産合計	49,746	79,605

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
投資その他の資産		
保険積立金	195,736	199,794
出資金	810	810
従業員に対する長期貸付金	621	328
差入保証金	6,789	4,404
敷金	9,016	6,640
破産更生債権等	963	2,995
長期前払費用	2,408	4,895
貸倒引当金	△757	△2,355
投資その他の資産合計	215,587	217,513
固定資産合計	3,871,121	4,992,749
資産合計	5,657,473	7,050,673
負債の部		
流動負債		
支払手形	37,225	55,852
電子記録債務	112,133	126,285
買掛金	237,292	256,086
短期借入金	1,155,487	1,760,053
1年内返済予定の長期借入金	37,500	75,000
未払金	138,313	485,083
未払費用	47,236	50,256
未払法人税等	4,836	10,422
未払消費税等	24,479	—
預り金	7,924	5,591
前受金	—	2,865
前受収益	—	211
賞与引当金	30,757	30,316
返品調整引当金	360	603
ポイント引当金	9,607	11,015
その他	2,466	2,786
流動負債合計	1,845,622	2,872,431
固定負債		
長期借入金	962,500	1,425,000
役員退職慰労引当金	146,996	144,467
資産除去債務	837	842
繰延税金負債	79	74
その他	55,000	55,000
固定負債合計	1,165,413	1,625,384
負債合計	3,011,035	4,497,815

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,196,654	1,196,654
資本剰余金		
資本準備金	1,186,654	1,186,654
資本剰余金合計	1,186,654	1,186,654
利益剰余金		
利益準備金	1,500	1,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	261,717	168,137
利益剰余金合計	263,217	169,637
自己株式	△87	△87
株主資本合計	2,646,437	2,552,857
純資産合計	2,646,437	2,552,857
負債純資産合計	5,657,473	7,050,673



## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	2,616,882	2,675,217
売上原価	1,596,849	1,649,394
売上総利益	1,020,033	1,025,823
返品調整引当金繰入額	5	242
差引売上総利益	1,020,027	1,025,580
販売費及び一般管理費	1,056,782	1,106,003
営業損失(△)	△36,754	△80,423
営業外収益		
受取利息	14	11
受取配当金	33	33
債務勘定整理益	1,513	961
協賛金収入	355	247
助成金収入	12	—
開発支援金	1,354	—
受取補償金	28	83
保育園運営収益	—	184
雑収入	18	219
営業外収益合計	3,329	1,741
営業外費用		
株式報酬費用	3,060	—
支払利息	2,648	8,139
為替差損	1,575	7
アレンジメントフィー	15,000	—
保育園運営費用	—	11,446
雑損失	12	407
営業外費用合計	22,297	19,999
経常損失(△)	△55,722	△98,682
特別利益		
雇用調整助成金	—	6,833
特別利益合計	—	6,833
特別損失		
固定資産除却損	16,072	116
特別損失合計	16,072	116
税引前四半期純損失(△)	△71,794	△91,964
法人税、住民税及び事業税	1,620	1,620
法人税等調整額	△3,399	△5
法人税等合計	△1,779	1,614
四半期純損失(△)	△70,014	△93,579

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失(△)	△71,794	△91,964
減価償却費	22,611	41,719
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△696	1,567
受取利息及び受取配当金	△47	△44
支払利息	2,648	8,139
売上債権の増減額(△は増加)	75,070	54,943
たな卸資産の増減額(△は増加)	△44,265	△85,191
仕入債務の増減額(△は減少)	108,543	43,979
賞与引当金の増減額(△は減少)	727	△441
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,977	△2,528
ポイント引当金の増減額(△は減少)	516	1,408
返品調整引当金の増減額(△は減少)	5	242
固定資産除却損	16,072	116
未払金の増減額(△は減少)	4,784	64,779
還付消費税等	—	△293,907
その他	41,134	△25,777
小計	157,288	△282,960
利息及び配当金の受取額	47	44
利息の支払額	△2,640	△7,429
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△5,910	3,145
その他	—	△3,626
営業活動によるキャッシュ・フロー	148,784	△290,826
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
保険積立金の積立による支出	△15,352	△4,058
有形固定資産の取得による支出	△1,117,394	△870,398
無形固定資産の取得による支出	△8,429	△9,147
その他	△82	5,049
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,141,260	△878,555
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	485,000	500,000
短期借入金の増減額(△は減少)	572,763	604,566
株式の発行による収入	7,332	—
配当金の支払額	△19,903	—
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,045,191	1,104,566
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	52,715	△64,816
現金及び現金同等物の期首残高	203,859	291,164
現金及び現金同等物の四半期末残高	256,575	226,347

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

## 1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月29日 定時株主総会	普通株式	19,903	3.00	2019年2月28日	2019年5月30日	利益剰余金

## 2 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

## 1 配当金支払額

該当事項はありません。

## 2 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## 3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。